

クイズ:かざぐるまは風のかで回ります。その仕組みを利用した、郡山市の布引高原の風力発電の風車は何基あるでしょう。(2026年6月時点) ①25基 ②33基 ③50基

S.P.V つうしん

スペースパークボランティアの会
スペースパークボランティアの会 会誌

第79号 2026年(令和8年)6月発行

福島県郡山市駅前2-11-1 TEL 024-936-0201

高柳電設工業スペースパーク(郡山市ふれあい科学館)内



S.P.V ホームページ



【ボランティアまつり開催報告】

3月28日(土)・29日(日)にボランティアまつりを開催しました。

案内・科学グループでは、鉄道のジオラマや写真の展示・科学工作くるりん絵パズル・魚釣り・折り紙・紙鉄砲・紙相撲などを行いました。どれも皆さんに楽しんでもらえた様です。紙鉄砲の音は場内に響き渡り何事かと驚くほどでした。

また、紙相撲でお母さんに負けて泣いた子も、ピョンと跳ねる折り紙バッタを夢中で作っている内に、涙もどこかに行ってしまうました。

(案内・科学 G M.K)



天文グループでは、星の写真をスライドショーで見ってもらったり、望遠鏡で太陽や風景を見てもらったりしました。また、日時計や紙コップ型星座、プラ板アクセサリーなどの工作を体験してもらいました。特にプラ板アクセサリーは好評でした。

そして、毎年大人気のボランティアメンバーKさんの描く似顔絵コーナーは今年も喜んでいただけました。

楽しいボランティアまつり、来年も開催予定です。ぜひ遊びに来てください。

【天文グループ活動報告】

3月3日の皆既月食観望会は悪天候で中止となってしまいましたが、駅前観望会は2回開催されました。

- ① 3月28日(土) 日中のボランティアまつりに続けての活動となりました。春休み期間中で天気にも恵まれ、多くの参加者に月や木星を見てもらいました。
- ② 4月25日(土) 好天に恵まれ、月のクレーターや木星とガリレオ衛星を多くの方に見てもらいました。
- ③ 同日、新会員向けに望遠鏡の扱いに慣れていないメンバーが経験を積みたいとの事で、望遠鏡の組み立て・操作・片付けを行う「望遠鏡練習会」を行いました。



天文グループは夜間の活動が多く、暗い場所での望遠鏡の組み立て・操作・片付けは慣れていないと難しいのですが、経験のある会員と明るい場所で練習することでスキルアップできました。この練習会は継続開催する予定です。

【案内・科学グループ活動報告】

3月7日(土)・8日(日)に案内科学グループが子育て孫育て応援「キッズルーム」に参加し、魚つり・紙相撲・折り紙・紙鉄砲・紙玉鉄砲などを行いました。



紙玉鉄砲は小さい子には玉の詰め方が難しいようで自分ではなかなかできないようでしたが、詰めてもらった玉が、飛ばせると喜ぶ姿が見られました。

新聞紙や広告の紙を折って作る紙鉄砲は自分で折って大きな音が出ると喜んで何回もやっていました。お父さんたちにも好評で、一回で大きな音を出すことができたお父さんは自慢そうでした。(案内・科学G Y.T)

【令和7年度 SPV 総会・講演会開催報告】

2026年3月15日(日)に、S.P.V主催の講演会および総会を開催しました。講演会では、イントロダクションとして「20分でわかる水環境」(担当：熊本)の後、郡山市環境政策課より猪苗代湖のラムサール条約登録についてご講演いただきました。続いて、活動時間の表彰として5名が表彰を受け、その後、総会を行いました。終了後には茶話会を開催しました。本年度も元気いっぱい頑張っていきます。

(案内・科学G T.K)

★★★ 新会員からのひとこと ★★★

今年度も多くの新会員が加わりました。会員は随時募集中です。

<天文グループ>

- ◎以前、駅前観望会を見て興味を持っていました。楽しく活動していきたいです！(Y.S)
- ◎土星の環の観望会に参加し、とても楽しかったので自分に何かできることはないかと思入ろうと思いました。(Y.O)
- ◎望遠鏡の組み立て方などを学び、楽しく学んで活動できたらと思います。(F.Y)
- ◎星や宇宙のすばらしさをたくさんの人と共有したいです。(M.S)
- ◎星が好きな方々と共有できる時間を楽しみたいです。案内・科学Gの活動もしてみたいです。(S.S)
- ◎色々な方々と科学・天文を通して交流をし、科学と天文の楽しさを知ってほしいと思います。(R.S)

クイズの答え：②33基

かざぐるまの原理：羽に風が当たると風の流れに対して直角方向に働く「揚力」と、風の向きに沿って働く「抗力」が生じ、それらの力が組み合わさることで回転します。羽の大きさや角度などにも科学的な工夫があり、この仕組みは風力発電の風車にも活用されています。

スペースパークボランティアの会 (S.P.V: Space Park Volunteer)とは・・・

わたしたち、「スペースパークボランティアの会(S.P.V)」には、約80名の会員が登録しており、ふれあい科学館を活動の中心舞台として、各フロアや館イベントにおける、展示物の説明や科学工作の指導、天体観望会のお手伝いなど"楽しく"ボランティア活動を行っています。

常時会員募集中です。科学館にご連絡ください。出張依頼もご相談ください。